

令和7年度 入学予定者

# 学校説明会

期 日：令和6年 9月8日（日） AM9:05～

場 所：管理棟3階視聴覚室 ⇔ 授業参観

会順（司会：仲本兼一郎）

1. 学校長あいさつ（5分） 校長：遠越 学
2. 配布資料の説明（10分） 教頭：千葉 康成
3. 学校生活の様子（15分） 教務：末吉 哲
4. 質疑・応答（20分）

公開授業	1校時 9:05～ 9:55	2校時10:05～10:55	3校時11:05～11:55
1-A 前半	理科（倉家 昌寛） 理科・技術室	国語（松川亜沙子） 1-A教室	社会（大城ともみ） 多目的教室
1-A 後半	国語（松川亜沙子） 1-A教室	社会（大城ともみ） 多目的教室	英語（仲地そのみ） 1-A教室
2-A	英語（仲地そのみ） 2-A教室	理科（倉家 昌寛） 理科・技術室	国語（松川亜沙子） ブックトーク 理科・技術室

沖縄県立名護高等学校附属桜中学校

〒905-0018 沖縄県名護市大西五丁目17番1号

電話 (0980)52-2615

FAX (0980)54-1557

学校公式URL

<http://www.sakura-jh.open.ed.jp/>



いかなる変化にも主体的に対応し、協働で未来の道を拓く人材へ

スクール・ポリシー

●校訓・校是

- 校訓「知性を研こう」  
知識を知恵に変えたくましく生きていく人間の育成をめざす  
「感性を鍛えよう」  
心身の鍛錬を通して感性の世界を深める人間の育成をめざす  
「個性を育てよう」  
個性を育成し集団の成長発展に貢献する人間の育成をめざす
- 校是「一人 文武両道」

●教育理念

○いかなる変化にも主体的に対応し、協働で未来の道を拓く人材へ

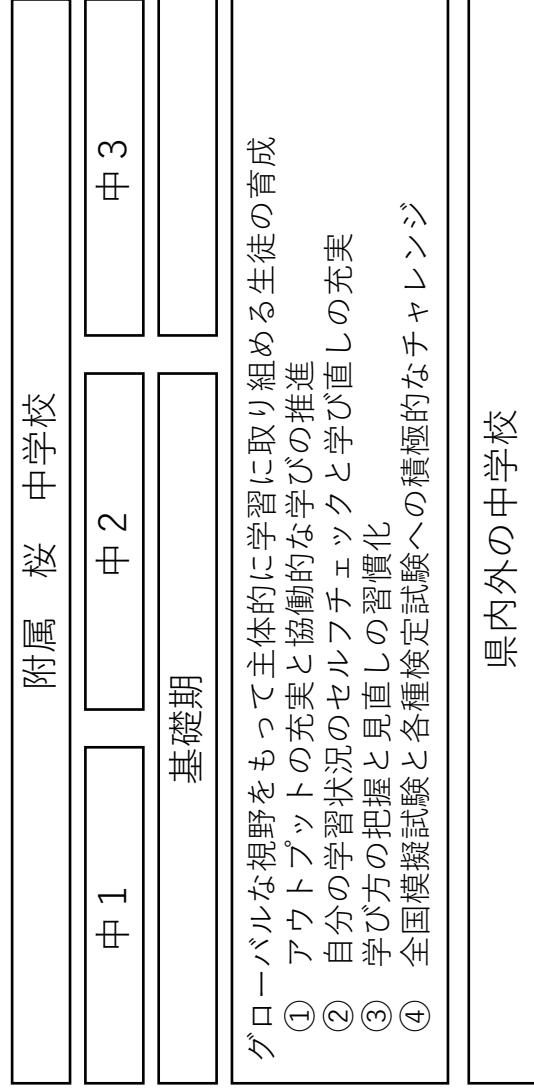
●グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 育成をめざす生徒像  
中学校・高等学校の6年間で、地域の教育資源を活用した教育活動を通し、国際化や社会の変化へ主体的に対応できる生徒の育成を図る併せて、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決できる資質・能力の育成を図る

教育目標  
自分で選んで、責任をもって行動する  
挑戦して、経験を積み上げる  
共に支え合い、高め合う

○めざす学校像

- 地域の拠点校として、先を見据えた教育活動を進める学校
- 21世紀をリードするグローバルな高い志を持つ人材の育成する学校
- 生徒一人一人の個性をより重視した教育を目指し、6年間の計画的・継続的な教育指導を展開できるシステムを構築する学校
- めざす教職員像  
共に支え合い、共に学び続ける教職員



特色ある教育活動

●カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

各授業などにおける「主体的・対話的で深い学び」をめざすために、「自己選択」「きき合い、伝え合い」を軸にして、「切磋琢磨」や「試行錯誤」の経験が豊富な教育課程を編成する

●アドミッション・ポリシー（入学者の受入に関する方針）

これまでに身に付けた知識と教養、資質・能力を發揮して、課題解決に向け主体的に探究し、思考過程を表現できる生徒を受け入れる

(1) 教育に関する世界の動向など 先を見据えた教育活動

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
  - 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して 全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適化された1人1台端末の積極的な利活用等
  - GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な利活用等
- 一人残らず50分間を学び続ける授業の創造
  - 地域に根差した「総合的な学習の時間」を軸にしたカリキュラム・マネジメント
  - フロンティア科への入学、難関大学進学を見越した計画的な資質・能力の育成
  - 教科等横断的なプロジェクト型学習の充実
  - 先取り（深化）学習や中高教員の乗り入れ授業の実施
  - 国際理解教育や読書活動の充実による人格の形成
  - 中高合同の行事・生徒会活動・委員会活動の充実

【フロンティア科 目標】

沖縄の文化や歴史を大切にすると共に、地域の産業、自然、文化、学術等の教育資源を活用し、「変化と多様化」「国際化」時代に対応できる独創的な発想力と積極的な行動力を兼ね備えた人材育成のために、次の視点を追求する。  
① 郷土に誇りを持ち、フロンティア精神（開拓精神）の涵養を図り、国際性に富み、グローバル社会で活躍できる資質を育む。  
② 語学力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を高め、あらゆる分野で活躍できる人材を育成する。

いかなる変化にも主体的に対応し、協働で未来の道を拓く人材へ



## 6 特色ある教育内容

教育に関する世界の動向など 先を見据えた教育活動

- a. 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- b. 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して 全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現
- c. G I G A スクール構想の下で整備された 1 人 1 台端末の積極的な利活用等

## 7 特色ある教科指導

- 1) 一人残らず 50 分間を学び続ける授業の創造
- 2) 地域に根差した「総合的な学習の時間」を軸にしたカリキュラム・マネジメント
- 3) フロンティア科への入学、難関大学進学を見越した計画的な資質・能力の育成
- 4) 教科等横断的なプロジェクト型学習の充実
- 5) 先取り（深化）学習や中高教員の乗り入れ授業の実施
- 6) 国際理解教育や読書活動の充実による人格の形成
- 7) 中高合同の行事・生徒会活動・委員会活動の充実。

## 8 学校生活

### 1) 授業時数

		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	技 家	英 語	道 徳	総 合	特 活	総 計
1 年	年間（標準）	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	1015
	カセット		35		35									70
	モニ・スタ	14	14	14	14					14				70
	年間計	154	154	154	154	45	45	105	70	154	35	50	35	1155
	週あたり	4.4	4.4	4.4	4.4	1.3	1.3	3.0	2.0	4.4	1.0	1.4	1.0	33
2 年	年間（標準）	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35	1015
	カセット			70										70
	モニ・スタ	14	14	14	14					14				70
	年間計	154	119	189	154	35	35	105	70	154	35	70	35	1155
	週あたり	4.4	3.4	5.4	4.4	1.0	1.0	3.0	2.0	4.4	1.0	2.0	1.0	33
3 年	年間（標準）	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35	1015
	カセット		35							35				70
	モニ・スタ	14	14	14	14					14				70
	年間計	119	189	154	154	35	35	105	35	189	35	70	35	1155
	週あたり	3.4	5.4	4.4	4.4	1.0	1.0	3.0	1.0	5.4	1.0	2.0	1.0	33

※ 1 単位時間は、高等学校とあわせて50分とする。

※ 1 日 6 時間授業と朝のモジュール(モニ・スタ) の実施

※ 朝のモジュールでは、基礎基本の定着をメインにした授業を 5 教科中心に行う。

※ 朝のモジュールは、25分を2回で授業時数1とする。

## 2) 日課表

桜中学校			
	始	～	終
モニ・スタ	8:15	～	8:40 0:25
(職員朝会)	8:30	～	8:40 0:10
SHR	8:40	～	8:45 0:05
清掃	8:45	～	8:55 0:10
1校時	9:05	～	9:55 0:50
2校時	10:05	～	10:55 0:50
3校時	11:05	～	11:55 0:50
給食準備	11:55	～	12:10 0:15
昼食	12:10	～	12:30 0:20
片付け	12:30	～	12:35 0:05
休憩時間	12:35	～	13:00 0:25
4校時	13:00	～	13:50 0:50
5校時	14:00	～	14:50 0:50
6校時	15:00	～	15:50 0:50
イブ・スタ	16:00	～	16:25 0:25
SHR	16:25	～	16:35 0:10

名護高 F科			
	始	～	終
職朝	8:30	～	8:40 0:10
SHR	8:45	～	8:55 0:10
1校時	9:05	～	9:55 0:50
2校時	10:05	～	10:55 0:50
3校時	11:05	～	11:55 0:50
4校時	12:05	～	12:55 0:50
12:55			
昼食 (休憩)		～	0:45
			13:40
清掃	13:40	～	13:55 0:15
5校時	14:00	～	14:50 0:50
6校時	15:00	～	15:50 0:50
7校時	16:00	～	16:50 0:50
SHR	16:50	～	16:55 0:05

※ 1校時のスタートを高校にあわせる。

※ 給食は、調理完了から2時間以内に食べ終われるように、3校時終了後に設定。

※ 4校時以外は、授業における中高連携を進めやすいように時間帯をあわせてある。

## 3) 学校行事

① 中高 合同で行う行事	② 中 単独で行う行事
入学式などの儀式 新入生歓迎球技大会 体育祭 学園祭 芸術鑑賞会 キャリア教育など講話 マラソン大会	新入生宿泊行事 体験的行事 国際交流 修学旅行

## 4) 部活動

1) 中学校が設置する部活動・・・男女合同ハンドボール

2) R6年度 高校と連携できる部活動・・・

- ・ソフトテニス ・ソフトボール(女) ・ラグビー ・バスケット(男)
- ・卓球 ・ダンス ・バドミントン ・空手道 ・陸上

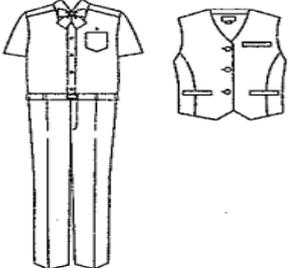
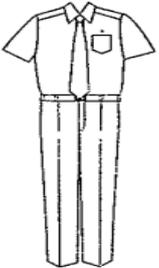
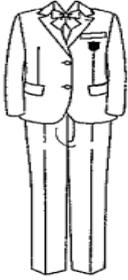
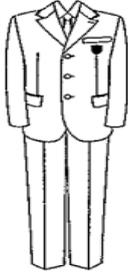
- ・吹奏楽・軽音楽・物理、地学・書道・英会話同好会・ボランティア同好会
- ※高校で活動している全ての部活動に参加できるわけではない。
- ※参加できる部活動は、年度ごとに変更する可能性がある。

## 5) 生徒会活動

生徒会専門委員会の活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員として、よりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育む。

## 9 諸費用

- 1) 入学金、授業料は不要。
- 2) 学校徴収金  
PTA会費、PTA関連諸費、学校行事費、生徒会関係費、など
- 3) 副教材  
各教科テキスト、問題集、資料集など キュビナ（AI教材）を活用
- 4) 全国学力推移調査（ベネッセ）  
年4回の調査、中学校時代から大学進学を意識した指標「GTZ」の活用
- 5) 制服 A～Cの3つのタイプから選ぶ

A	B	C
<p><b>【夏服】</b> シャツ(半袖 or 長袖) ・リボン・スカート(+ベスト)</p> 	<p><b>【夏服】</b> シャツ(半袖 or 長袖) ・リボン・ズボン(+ベスト)</p> 	<p><b>【夏服】</b> シャツ(半袖 or 長袖) ・ネクタイ・ズボン</p> 
<p><b>【冬服】</b> (夏服) +ブレザータイプジャケット (前ボタンは左付き) ※1</p> 	<p><b>【冬服】</b> (夏服) +ブレザータイプジャケット (前ボタンは左付き) ※1</p> 	<p><b>【冬服】</b> (夏服) +スーツタイプジャケット (前ボタンは右付き) ※2,3</p> 

## 6) 体育着

体育Tシャツ（学年によって色が異なる）

体育パンツ、トレーニングウェア、体育館シューズ

※ 上記は、高校卒業までの6年間、同じカラー・デザインを使用。

## 7) その他の学用品

必要に応じて、各種辞典（国語、漢和、英和、和英など）、美術、音楽教材など

※ 詳細は新入生オリエンテーション（2月末予定）で連絡する。

**1 0 就学援助制度** … 学校教育法などにもとづいて、小・中学校の子供がいる家庭に、学用品費や学校給食費などを市町村が援助する制度

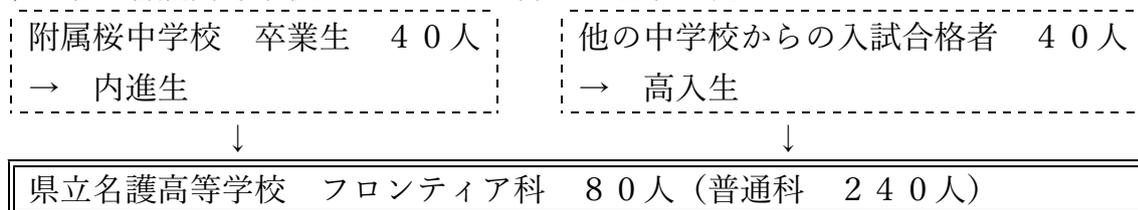
※ 公立中学校と同様な制度を活用できる。

- 1) 就学援助制度の内容、対象者、可否の基準については、市町村で異なる。
- 2) 詳しくは、お住まいの市町村教育委員会か、小学校の事務室へお尋ね下さい。

## 1 1 高等学校への進学

1) 本校は、併設型中高一貫教育校であることから、附属桜中学校生徒は卒業後、県立名護高等学校フロンティア科へ進学する。

2) 県立名護高等学校フロンティア科への進学の流れ



## 1 2 入学者決定について

別冊「令和7年度 県立名護高等学校附属桜中学校 入学者募集要項」を参照。

※ 8月上旬に「沖縄県立中学校入学者決定に関する実施要項」が発表され、それを元に、附属桜中の「募集要項」を作成し、8月下旬に発表。



桜中Web

## 1 3 その他

1) 附属桜中学校WEBページURL

<http://www.sakura-jh.open.ed.jp/>

2) 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（中教審第228号）【令和3年4月22日更新】

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/079/sonota/1412985\\_00002.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/079/sonota/1412985_00002.htm)

3) GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な利活用等について

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/mext\\_01350.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_01350.html)

4) 「未来人材ビジョン」経済産業省 令和4年5月

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220531001/20220531001.html>